

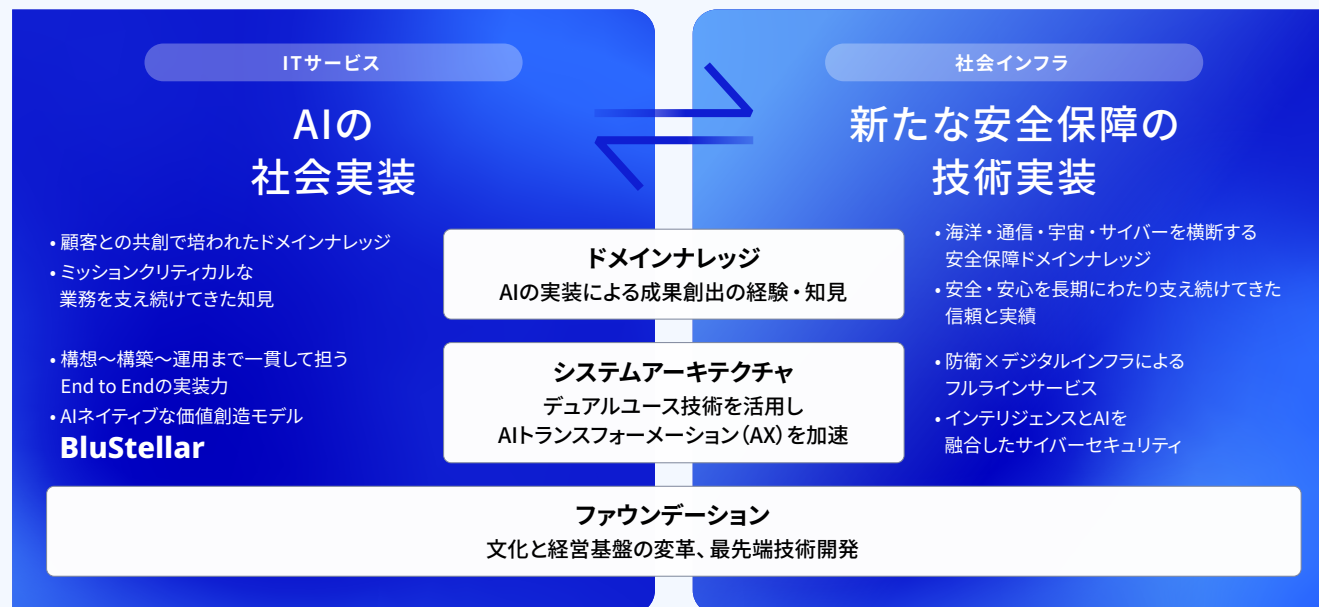
NECの戦略と目標

NECは、AIの社会実装（ITサービス）と、新たな安全保障の技術実装（社会インフラ）を併せ持っています。両者の相互作用による継続進化を強みとして成長を実現していきます。

NECはこれまで120年以上にわたり、止めることが許されない社会や企業の基盤を支えてきました。その中で培ってきた信頼、ドメインナレッジ、End to Endの実装力こそが、AIの社会実装における最大の競争力となります。安全保障の領域においては、海洋、通信、宇宙、サイバーといった幅広いフィールドで安全・安心を支えてきた信頼と実績を活かし、日本のインフラを守り、世界の安全・安心に貢献する役割を担っていきます。この2つの事業領域で培われる最先端のサイバーセキュリティやミッションクリティカルなシステム構築に関わる技術・ノウハウは双方の領域に適用可能であり、両者の相乗効果によってさらなる競争力の強化につながります。

また、文化と経営基盤の変革にも引き続き取り組んでいきます。変わり続ける強い個人・組織を生む企業文化を実現するとともに、適切な権限移譲を通じたグループ経営の進化、本社機能の高度化などを通じ、AIネイティブカンパニーへの変革と経営基盤の強化を進めていきます。

NECは、これらの実践を通じて継続的な利益成長を実現し、グローバルのトップティア企業となることを長期的な経営目標として掲げました。その実現に向けたマイルストーンとなる2030中期経営計画においては、財務目標としてプロフォーマベースでNon-GAAP営業利益率15%以上を実現し、その結果としてNon-GAAP営業利益を2025年度比で倍増させます。また、非財務目標にはエンゲージメントスコアを掲げ、グローバルトップティアである上位25パーセンタイル水準を目指して取り組みを進めていきます。



中期経営目標 (2030年度)

財務目標*1 (プロフォーマベース)	Non-GAAP 営業利益率	Non-GAAP 営業利益	Non-GAAP EPS 成長 (CAGR)
	15%+	2倍 (2025年度比)	15%+

非財務目標	エンゲージメントスコア
	上位25パーセンタイル水準*2 (Global Top Tier)

長期経営目標

Non-GAAP 営業利益 成長 (CAGR)	Non-GAAP EPS成長 (CAGR)	グローバル拡大 (海外利益比率)
15%	15%+	50%

時価総額	エンゲージメント
Global Top Tier	Global Top Tier

*1 売上CAGR3%+／売上総利益率3%+改善／販売費及び一般管理費3%改善

*2 2026年度からQualtrics社のサーベイに変更